

GO TO センキョ

37班

1. 背景

日本の若者の選挙投票率が低迷している

↓
若者の意見が通りにくい

↓
高齢者を優先した政策になる

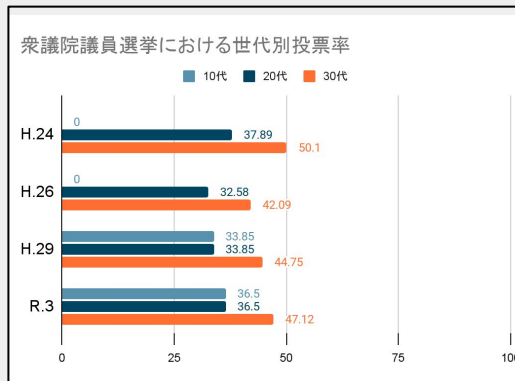
↓
若者の生活がより苦しくなるかもしれない

↓
若者の選挙投票率を上げる方法を探求したい

2. 先行研究

・投票率の現状

若い世代の投票率
→50%を切っている層がほとんど。

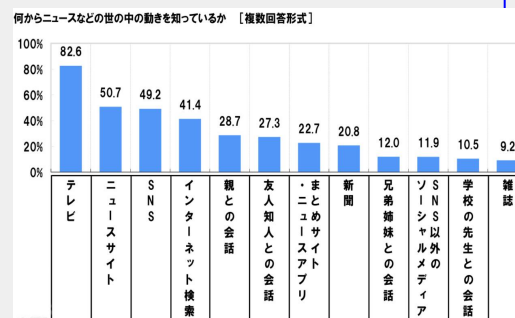


・若者の選挙への意識

「政治に関する情報を知ることができればいい」という意見が多くみられる。

・若者の情報源

携帯を用いて様々なプラットフォームから情報を得ている。



・既存のWebサイト

- ・“JAPAN CHOICE”→政党比較サイト
- ・“選挙ドットコム”→選挙に関する多様な情報
- ・“政治山”→選挙に関する情報、独自の分析

3. 仮説

携帯を使った選挙に関するアプリ

→選挙への関心を高めることができるのでは？

4. 調査方法

調査1⇒若者の関心のあるツールを調べた

調査2⇒Webサイトに取り入れる内容を調査した

調査3⇒NPO法人Mielka・京都府選挙管理委員会を訪問し、アドバイスをいただいた。

6. 今後の展望

高校生が選挙をより理解できるWebサイトを開発

→Googleサイトを用いて、

- ・選挙について高校生が知っておくべき知識
- ・立候補者を選ぶポイント

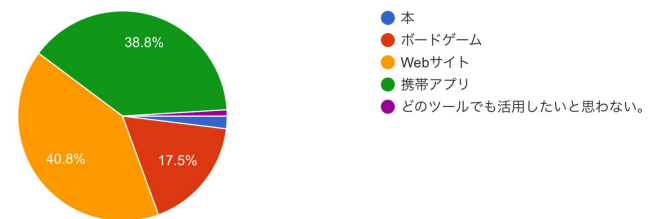
を中心にまとめていく。

5. 調査結果

〈結果〉

調査1: ツールについて

どのツールなら進んで活用したいと思いますか？
103件の回答



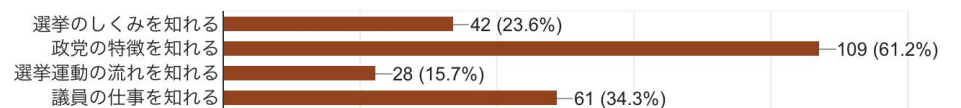
[理由] (回答数が多かった上位3項目から多かつたものを抜粋)

Webサイト	携帯アプリ	ボードゲーム
1番身近	手軽にできる	楽しくできる
最新の情報が知れる	楽しくできる	遊びとしても触れられる

⇒Webサイト作成に焦点を移行

調査2: Webサイトに取り入れる内容

178件の回答



調査3: NPO法人Mielka・京都府選挙管理委員会

Mielka	選挙は知っているから選べる。 →「知る」ことが大事。 政治に興味のない人でも入りやすい入り口を確保できるとよい。 ex) SNSを利用した環境づくり
京都選管	京都府で実施している啓発活動の詳細 関心を引く方法としてメリット・デメリットを紹介する。 選挙に関する知識などの紹介 (ex. 不在者投票⇒選挙区外に住んでいても投票できる)

参考文献

https://www.soumu.go.jp/senkyo/senkyo_s/news/sonota/nendaibetu/ 総務省 選挙結果

<https://www.jtuc-rengo.or.jp/info/chousa/data/20150803.pdf?54> 日本労働組合総連合会

<https://www.globalnote.jp/post-12889.html> GLOBAL NOTE

<https://japanchoice.jp/> JAPAN CHOICE <https://go2senkyo.com/> 選挙ドットコム <https://seiji-yama.jp/> 政治山